

今日の箇所は、洗礼者ヨハネが、ヘロデ王によって捕まえられている牢獄から「弟子の中から二人を呼んで、主のもとに送り、こう言わせた。『来るべき方は、あなたでしょうか。それともほかの方を待たなければなりませんか』」と尋ねたという出来事から始まっています。イエス様は、遣わされて来た二人に対して『行って、見聞きしたことを（そのまま）ヨハネに伝えなさい』と命じられて、二人はヨハネの元に戻っていました。

その後、イエス様が洗礼者ヨハネについて群衆に向って語られた言葉が今日の箇所です。即ち「あなたがたは何を見に荒れ野へ行ったのか。風にそよぐ葦か。では、何を見に行ったのか。しなやかな服を着た人か。華やかな衣を着て、せいたくに暮らす人なら宮殿にいる。では、何を見に行ったのか。預言者か。そうだ、言っておく。預言者以上の者である」と。

ここで「荒れ野へ行った」と言われているのは、ヨハネがヨルダンの荒野にあるヨルダン川にて人々に洗礼を受けることを求めていたことを表します。そして各地から実に多くの人々がヨハネの居る荒れ野に向ったのでした。それは一種のブーム（流行）のようでした。ただ、やがてヨハネは牢獄に捕らえられ、その流れは終息し、ヨハネに対する評価も下がって来ていたのでした。それに対してイエス様が人々に『何を目的に荒れ野に行ったのか？』と問われているのは、本当にヨハネという人物が分かっていたのかという問い合わせでしょう。その上で『そうだ、言っておく。預言者以上の者である』とヨハネのことをとても評価しておられます。更には次に『およそ女から生まれた者のうち、ヨハネより偉大な者はいない』とまで言われています。荒れ野に住んで、野蜜を食べ、動物の皮を体に巻いて生活する姿は、自らを鍛えその生活までも厳しく禁欲に徹する生き方は、その行いに於いて、ヨハネ以上に正しい人間は彼の以前にはとても存在しなかったということでしょう。

ただ、その上でイエス様はこのように言われます。即ち『しかし、神の国で最も小さな者でも、彼よりは偉大である。』と。これは、次元の違いを言っておられます。いくらこの世界、地上で立派で偉い生き方をした人でも、み国に招かれ、祝された者たちのあり様はずっと遙かに聖なる者へと変えられているということを教えてくださっている言葉だと言い得ます。み国に入れられた者は遙かに清く、聖別される存在となるのだと。このイエス様の言葉は、逆に言えば、この地上でどんなにすごい人が存在しても、それはみ国の住民に比べれば取りに足らない者であり、故にそんなすごい人間でも、この世で崇拜したり、神と拝んだりする存在は人間の中には一人もいないということを示している言葉なのです！

週報

2025 年度 教会標語

「主につながり、根を張り、枝をひろげて」

【今週の集会】

*聖書研究・祈祷会 I. 10月 22日 (水) 20:00
II. 10月 23日 (木) 10:30

聖書研究：ローマの信徒への手紙

祈祷主題：宗教改革記念日・教会マルシェを覚えて

担当者：(水) SK (木) YT

祈りに覚える人：ITさん IKさん

*ハンナの会 10月 21日 (火) 10:30

【教勢報告】

主日礼拝 男21 女51 計72
祈祷会 I. 男4 女1 計5 II. 男1 女7 計8
日曜学校 幼稚科4 小中科6 計10

【次週主日礼拝】 10月 26日 (日)

聖書：詩編 55:18~24
マタイによる福音書 11:28~30

説教：「詩編 55-⑧ — あなたの重荷を
主にゆだねよ！」 武田 真治 牧師

讃美歌：378(1)、32、聖歌隊 165、377、453、

【次週当番表】 29(1)

司式：SY 長老 奏楽：NY 礼拝：KY 長老

献金：HM HI 受付：KH ST

会堂準備：OK KH KA TN

西尾恵美

看板：NY 週報：IT お花：IY

【次週集会予定】

礼拝前：・聖書輪読会 ・求道者会
礼拝後：・牧師と語る会 ・お茶の会 ・聖歌隊練習
・牧会/伝道/礼拝/社会教育委員会

2025年 10月 19日

日本キリスト教団 上尾合同教会

牧師 武田 真治

〒362-0041 上尾市富士見2-3-33
TEL&FAX 048-771-6549